



報告

第 38 回定例総会&懇親会

豊平館 2024/10/12

10月12日(土) 2024年の活動を締めくくるとともに第38回定例総会のあと豊平館2階広間で懇親会が行われ、会員/一般合計38人(うちポーランド人家族11人)が参加する盛会となりました。

昨年は総会・朗読会「午後のポエジア」のあと会食が慌ただしかったので、今年はゆったりと時間をとり中島公園の秋の風情も感じながらの集いでした。

初めは豊平館の重厚な設えの中での音楽鑑賞、会員でバイオリニストの徳田和可さんの演奏、安藤む



つみさんの解説とピアノ伴奏で、ショパン作曲・ミルシテイン編曲「ノクターン第20番 遺作」とモンティ作曲「チャルダッシュ」が披露され、大喝采のアンコールで再び超絶技巧の音色を楽しみました。

会食では、これまでコロナ禍で滞っていた手作り食材の持ち込みを解禁し、札幌在住のポーランド人ご家族のご協力、代表的なポーランドのお料理やケーキがテーブル狭しと振る舞われました。

つづいて遠く今金からご参加の小篠真琴(越野誠)さんが自作詩「国縫漁港」を朗読。実直な越野さんの

感性と北海道独特の風物に浸りました。

次は恒例のジェプカさんご専門のIT先端技術で回答用端末クリッカーを配り、ポーランドクイズを出題しました。一般常識からポーランド人でも迷う引っかけクイズまで初参加の方もお楽しみいただけました。



最後に赤井川の数井バルバラさんがギターを手にポーランドのバンド曲「マイカ」など2曲を披露しました。

例年、晩秋の趣を豊平館でより深く感じますが、本年は比較的早い日程のため、軽いお運びとなったかと思えます。昨年来この懇親会にもガザ侵攻のニュースが重くのしかかっておりました。来年はすこしでも明るい人道の世界情勢となることを祈ってやみません。



(熊谷敬子、運営委員)

第 38 回定例総会議事録

(議長 佐々木保子)

2024年10月12日(土) 札幌市・豊平館において第38回定例総会を開催し(出席者11人・委任状42通[会員数90人の1/3超=31人])、以下の議案について審議し、各議案とも過半数の賛成を得て議決されました。

[第1号議案] 2024年度(2023.9-2024.8)活動報告について(ラファウ・ジェプカ)

1. 《第37回定例総会》&《第108回例会》第12回朗読会「午後のポエジア」豊平館、2023.10.15(日)1F 下の広間15:30~総会(出席者19人・委任状41通[会員数93人の1/3超=32人])、2F 広間17:30~午後のポエジア(参加者36人[うちポーランド人2人、一般8人])
2. 例会等
 - (1)《第109回例会》特別講演会(トークショー)『カティンの森のヤニナ~独ソ戦の闇に消えた女性飛行士』(河出書房新社 2023.3)~著者:小林文乃氏を迎えて/特別ゲスト:富田武成蹊大学名誉教授、札幌エルプラザ、2023.11.5(日)14:00~16:00、参加者43人(うち会員23人)、アンケート回収17枚、入会2人
 - (2)《第110回例会》ポーランド名作映画ビデオ鑑賞『イレブン・ミニッツ 11 MINUTES』お話し:坂尻昌平氏、札幌エルプラザ、2024.3.9(土)、参加者35人(うち会員11人)、アンケート回収18枚
 - (3)《第111回例会》講演とビデオ上映「カティンの森事件とモンゴル・シベリア抑留」札幌エルプラザ、20

- 24.5.26(日)①講演:井手裕彦「満洲でカティンの森事件に注目していた男~自著『命の嘆願書』より」②お話しとビデオ上映:建部奈津子 No more silence 「無念の想い、俺ら捕虜でねえ」参加者約30人(うち会員11人)、アンケート回収10枚、質問用紙1枚
- (4)《第112回例会》講演と報告とドキュメンタリー映画『Ainu | ひと』上映~プロニスワフ・ピウスツキのいま~ポーランド・英国におけるアイヌ文化への関心、札幌エルプラザ、2024.6.29(土)①講演:長田佳宏 平取町立二風谷アイヌ文化博物館長「ロンドンで沙流のアイヌ文化を発信する~1910年と2023年の取り組みを主として」②ビデオレター:溝口尚美監督(在ニューヨーク)ワルシャワ上映会から~観客の声:石塚芳明さん(在ワルシャワ);三和昭子さん(在ハルクローヴァ)③『Ainu | ひと』上映、参加者約35人(うち会員 11人)、アンケート回収15枚、質問用紙1枚、入会1人
- (5)《第113回例会》第13回朗読会「午後のポエジア」札幌市資料館、2024.8.18(日)13:30~、参加者31人(うち会員11人)〈協力〉①ワルシャワ蜂起博物館 展覧会「ワルシャワ。灰の中から甦る不死鳥」8.9(金)

～30(金)、同展オープニング記念式典、8.8(木)
15:45～※安藤厚会長に「ベネ・メリト BENE MERITO」名誉勲章授与

3. 会誌 POLE4回 no.110+別冊 (2023.9.1)、no.111 (2024.1.5)、no.112 (5.1)、no.113 (8.20) 発行

4. 運営委員会3回①2023.10.2 ②2024.3.18 ③7.8

5. 後援事業等

(1)〈後援〉川染雅嗣ピアノリサイタル in アルテピアッツァ美唄 Vol.IV～小品の森に分け入る～石の声を探し求めて、連弾客演:栢原享子、2023.10.1

(2)〈後援〉日本ショパン協会北海道支部創立50周年記念コンサート～ショパンに魅せられて、札幌コンサートホール Kitara、2024.1.28

(3)〈協力〉さっぽろ雪まつり国際雪像コンクールにポーランド・ヴロツワフ美術大学 ASP Wrocław チームが参加、大通11丁目国際広場、2024.2.3-7

(4)〈協力〉プロニスワフ・ピウスツキ記念行事〈106回忌〉ウポボイ・記念像前、2024.5.17(献花、参加:安藤厚、井上紘一、尾形芳秀)

(5)〈後援〉杜の音楽会～音楽の絵本～美しき五月の調べ、出演:高橋可奈子、鈴木飛鳥、奥井理ギャラリー、2024.5.26

6. 会員動向(2024年度)入会8人:赤木道子、齊藤賢人、齊藤美佳、三田剛己、井手裕彦、建部奈津子、木村-須田廣美、亀山範行

退会11人:新井藤子、野村信史、松山愛羅、松山莞太、松山敏、上田隆弘、土橋芳美、松山敬子、林祥史、三上和子、佐藤清一

会員数92人(休会中2人)(2024.9.1現在)

【第2号議案】2024年度収支決算報告および会計監査報告について(園部真幸・嵩文彦・稲川和幸)別紙参照

【第3号議案】2025年度(2024.9-2025.8)活動計画

について(ラファウ・ジェブカ)

1. 《第38回定例総会》&懇親会、豊平館、2024.10.12(土)
総会1F下の広間 15:30～、懇親会2F広間 17:30～

2. 例会等

(1) 午後のポエジア

(2) 名画ビデオ鑑賞会

(3) 講演会等

(4) その他:後援・協力依頼には随時対応

3. 会誌 POLE 2回 no.114 (2025.1)、no.115 (2025.5)

4. 運営委員会:3回程度

5. オンライン広報(HP、Facebook等)の充実

【第4号議案】2025年度予算(案)について(園部真幸)別紙参照

【第5号議案】2025年度役員等(案)について(安藤厚)(会則第6条に基づく役員) 新任

会長:安藤厚

副会長:塚本智宏

運営委員:安藤むつみ、池田光良、小笠原正明、北浦由花里、熊谷敬子、坂田朋優、霜田英麿、園部真幸、中島洋、アグニェシュカ・ポヒワ、村田譲

事務局長:ラファウ・ジェブカ

監査委員:稲川和幸、嵩文彦

(会則第15条に基づく事務局、委員会等)

事務局:(事務局長)ラファウ・ジェブカ、(副事務局長・会計)園部真幸、(催物)安藤むつみ、池田光良、熊谷敬子

編集委員会:安藤厚、池田光良、熊谷敬子、越野誠

広報委員会:安藤厚

(会則第16条に基づく東京事務所)

(所長)霜田英麿、(副所長)熊倉ハリーナ

【第6号議案】その他 なし

2024年度 収支決算書 (自2023年9月1日～至2024年8月31日)

○一般会計
【収入の部】

(単位:円)

	決算	予算	増減	備考
会費	367,500	229,500	138,000	納入率 3千×91人×134% (2024/08入金105千)
寄付金	47,000	50,000	△ 3,000	
雑収入	4	4	0	貯金利子
助成金立替繰入	7,800	0	7,800	
小計	422,304	279,504	142,800	
前年度繰越金	445,896	445,896	0	
合計	868,200	725,400	142,800	

【支出の部】

(単位:円)

	決算	予算	増減	備考
事業費	51,322	100,000	△ 48,678	37総会5.6千、110回例会15.9千、111回例会13千、特別会計事業へ充当6.7千外
連絡費	96,373	55,000	41,373	POLE111-113、バックナンバー発送外
編集費	79,337	70,000	9,337	新刊紹介本9.5千、POLE111号23.3千、112号19.1千、113号19.1千、チラシ印刷外
会合費	20,889	28,000	△ 7,111	運営委員会3回開催に係る賄い費
事務費	34,833	38,000	△ 3,167	用紙、文具、コピー、プリンターインク外
雑費	29,301	15,000	14,301	HP経費7.1千、献花代22千外
予備費	0	419,400	△ 419,400	
小計	312,055	725,400	△ 413,345	
次年度繰越金	556,145	0	556,145	
合計	868,200	725,400	142,800	

○特別会計

【午後のポエジア2023】

(単位：円)

	収入の部	支出の部	備考
助成金	50,000		ポーランド広報文化センター
一般会計より	1,942		
開催経費		51,942	会場使用料4.9千、会食代42千、ピアノ演奏謝礼5千
合計	51,942	51,942	

【「カティンの森のヤニナ」講演会】

(単位：円)

	収入の部	支出の部	備考
助成金	50,000		ポーランド広報文化センター
一般会計より	1,291		
開催経費		43,491	講師謝礼・旅費41.4千、お茶代2千
一般会計へ繰入		7,800	前年度立替分(会場費)一般会計へ繰入
合計	51,291	51,291	

【「Ainuひと」上映会】

(単位：円)

	収入の部	支出の部	備考
助成金	50,000		ポーランド広報文化センター
一般会計より	3,000		
開催経費		53,000	会場使用料18千、ビデオレター制作費20千、講師謝礼15千
合計	53,000	53,000	

【午後のポエジア2024】

(単位：円)

	収入の部	支出の部	備考
助成金	50,000		ポーランド広報文化センター
一般会計より	508		
開催経費		50,508	会場使用料9.9千、講師交通費10千、茶菓子代6.6千外
合計	50,508	50,508	

【演奏部会基金】

(単位：円)

	収入の部	支出の部	備考
前年度繰越金	267,973		
利息	2		
合計	267,975	0	

会計の監査にあたり、関係書類及び通帳を照合した結果、適正に処理されていることを確認しましたのでここに報告します。

2024年9月27日

監査委員

嵩文彦

2024年9月27日

監査委員

稲川和幸

2025年度 収支予算 (自2024年9月1日～至2025年8月31日)

(単位：円)

【収入の部】	予算	前年度決算	増減	23年度決算	備考
会費	129,500	367,500	△ 238,000	256,000	3千×90人×85%-10万
寄付金	50,000	47,000	3,000	64,860	
雑収入	4	4	0	4,159	貯金利子
助成金立替繰入		7,800	△ 7,800		
小計	179,504	422,304	△ 242,800	325,019	
前年度繰越金	556,145	445,896	110,249	588,316	
合計	735,649	868,200	△ 132,551	913,335	
【支出の部】					
事業費	100,000	51,322	48,678	123,429	38総会4万、例会4回×1.5万
連絡費	100,000	96,373	3,627	107,201	ポーレ発送等(3万×2号)、その他郵送4万
編集費	70,000	79,337	△ 9,337	143,943	ポーレ(2万×2号)、チラシ・配布資料等3万
会合費	21,000	20,889	111	15,045	運営委員会(7千×3回)
事務費	49,000	34,833	14,167	63,411	用紙、文具、コピー、プリンターインク外
雑費	22,000	29,301	△ 7,301	14,410	HP経費外
予備費	373,649	0	373,649	0	
小計	735,649	312,055	423,594	467,439	
次年度繰越金	0	556,145	△ 556,145	445,896	
合計	735,649	868,200	△ 132,551	913,335	

○特別会計【演奏部会基金】

前年度繰越金	267,975				
--------	---------	--	--	--	--